

愛情の花を

書棚の花瓶に
みごとな菊がさしてある

この寒中に
ふくいくとして香っている

いま日本中で、露地ろじに
菊の咲いているところはどこもない

この花は全く手がけた人の
丹精たんせいと努力のたまものだ

だから私たちもたゆみなく
まことと愛をささげるなら

どんなつめたい人間にも
愛情の花を咲かせることが出来るだろう

どんなにえこじな相手にも
まごころの芽を出させることが出来るだろう